

ヤングケアラーテーマに「福祉国会」

学生が支援策提案

岡山

くらしき作陽大最優秀

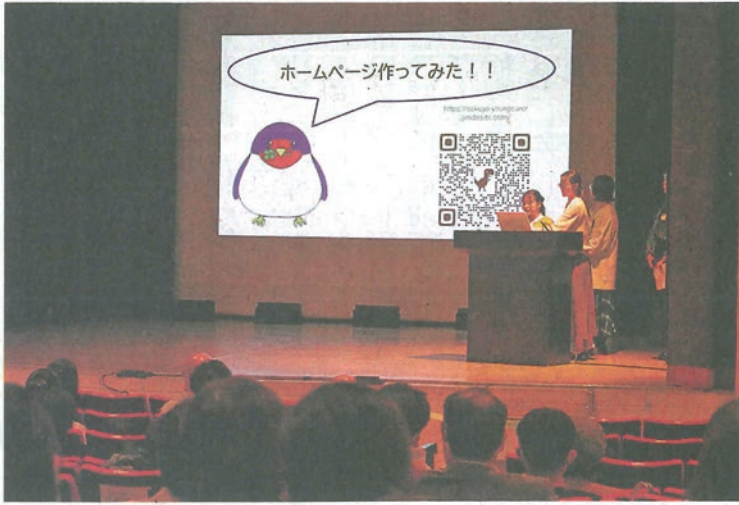
大学生が福祉課題の「家事や家族の世話をす
解決策を考える」学生
福祉国会 in 岡山」が
30日、岡山市北区天神
町の県天神山文化プラ
ザで開かれ、日常的に
メのキャラクターを考

案し、活用法を示した
くらしき作陽大のチー
ムが最優秀賞に輝き、
年内をめどに行政に提
案する。

障害や病気のある人
の兄弟姉妹による自助
グループなどをつくる
実行委が初めて企画
し、同大やノートルダ
ム清心女子大、中国短
大、川崎医療福祉大、
新見公立大の7チーム
計約40人が出場。会場
とオンラインで観覧し
た約70人と合わせ、投
票で審査した。

くらしき作陽大は、
ツバメの子育てを引き
合いに考案したキャラ
クター「つばころ」の
活用を提案。グッズの
販売収益を寄付するほ
か、ヤングケアラー向
けに居心地の良い「単
」のよつな場を設けて息

中学校内への福祉専
門部署の設置、スクー
ルソーシャルワーカー
の常駐など当事者を見
逃さない体制の整備
や、啓発推進を強調す
る提案もあった。
同大子ども教育学部
4年難波未来空さん
(21)は「手助けが必要
な子どもにいち早く手
を差し伸べられる環境
が必要だと考えた。い
ろんな視点があり勉強
になった」と話した。
(山本貴之)



ヤングケアラーの支援に向け、多彩な案が示された「学生福祉国会」

された「学生福祉国会」